「デジタルなまず」の発展から

究極の進化へ

緊急地震速報 受信装置

スーパー ドラゴン

01 ハイブリッド配信・PLUM法　ハイブリッド配信、PLUM法（プラム法）に対応

02 信頼の証　圧倒的導入実績、配信サーバーに接続する受信端末を制限、無事故、配信実績100%

03 津波警報　気象庁津波予報区（全国の湾岸を 66 区域に分割）による大津波警報・津波警報の発報が可能

04 ピンポイント情報　設置場所の緯度経度・地盤増幅率からピンポイントで予測震度・猶予時間をお知らせ

05 予報から警報へ切替発報　予報が警報に変更された場合、「警報」として緊急地震速報を再発報

06 緊急地震速報の精度を選択　緊急地震速報の精度を4種類から選択して、本体の発報基準を決定

07 異なる震度で機器制御　放送設備・自動ドア・エレベータ・回転灯などを制御する震度を個別に設定

08 冒頭音・警報音声の変更　警報の冒頭音・警報メッセージの変更、外国語放送にも対応

09 頭切れ対策・自動復旧　放送設備の立ち上り時間に応じて警報放送を開始、終了後に放送設備を自動復旧

10 カウントダウン終了後のアナウンス　揺れている間は、別の注意アナウンスを放送することが可能

11 発報禁止時間の設定・時報機能　発報を禁止する時間帯を設定、時報機能で本体と外部機器との連動を確認

12 ネットワーク対応機器を制御　ネットワークを利用してパトライトなどの機器制御が可能

13 放送設備の接続支援機能　ミキサー機能・プリアンプ機能、通常放送から警報音声への自動切替機能

14 プロキシ接続　プロキシサーバー経由で既設LANに接続することで大幅コストダウン、新規回線不要

15 受信履歴・発報履歴　緊急地震速報の受信履歴、発報履歴を過去 1 年間をエクセル形式でレポート出力

16 防災訓練・試験放送　本体のボタン操作で、いつでも防災訓練・試験放送の実施が可能

17 通信セキュリティの強化　緊急地震速報の配信データは SSL で暗号化し VPN 接続で受信

18 ラック収納　19 インチ放送ラックに収納することで、耐震性・メンテナンス性を向上（オプション）

19 通信状態保守　通信障害が発生した場合、10 分後にメール連絡、15 分後に電話連絡

20 本体動作保守　センターサーバーが機器内部を巡回監視、本体装置の内部動作状態を確認

21 本体修理保守　ご導入から 1 年間、本体を無償で修理、常に安心をご提供

22 代替機保守　機器に障害が確認された場合には、無償で代替機を先出にて送付、さらなる安心を

23 アップデート保守　常に最新の技術で本体が安定稼動するように、最新機能を無償でバージョンアップ

24 デジタルもぐらと連動　インターネット回線が遮断されても「デジタルもぐら」が警報を発報（オプション）

25 PC・サイネージへ割込表示　PC・サイネージへ緊急地震速報・津波警報を割込表示（オプション）

26 気象庁ガイドライン準拠　気象庁「受信端末の機能及び配信能力に関するガイドライン」に準拠

Jコーポレーション 検索

お問合せは

第 7 版 240911

緊急地震速報のリーディングカンパニー

株式会社 J コーポレーション

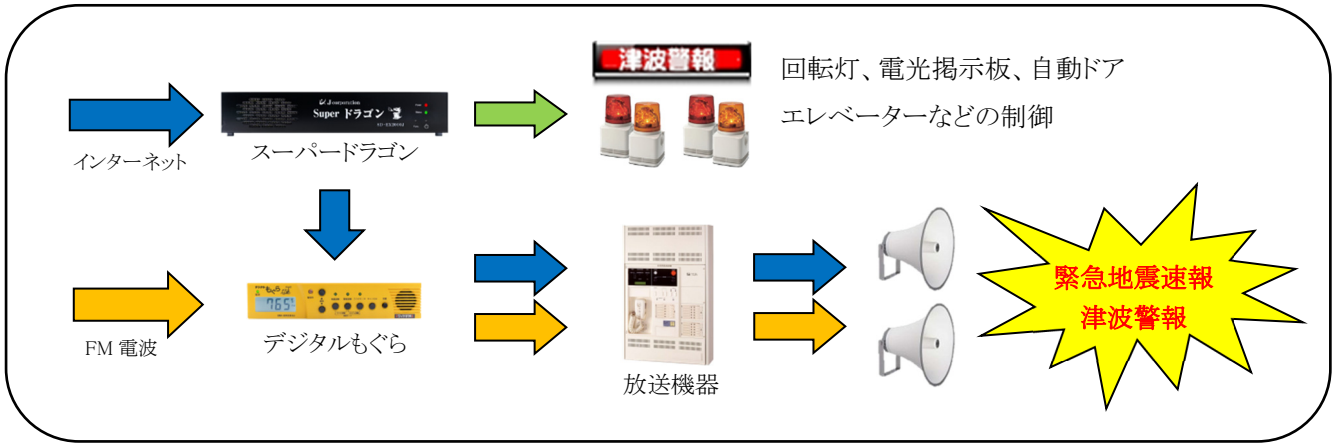
総合窓口　TEL 0742-53-7833

〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F

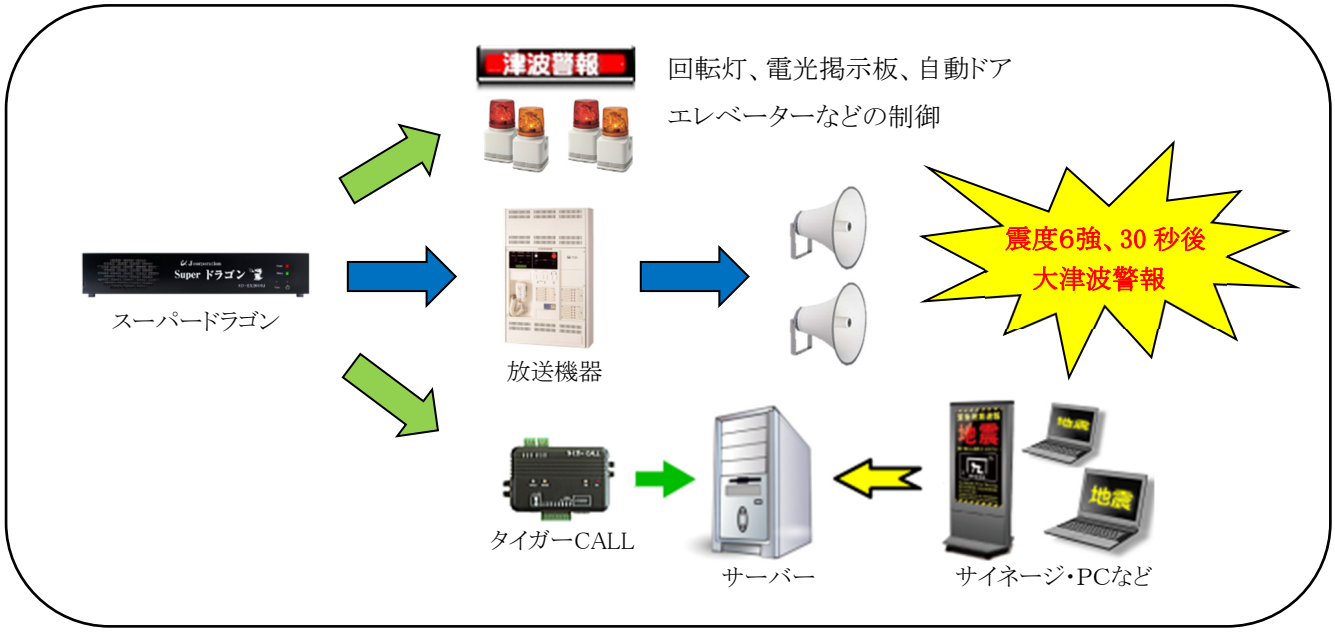
https://www.jcorp.co.jp　fax 0742-53-7795

放送設備と連動　放送設備での一斉放送、外部機器の制御！

デジタルもぐらと連動　インターネット回線が切断されても、デジタルもぐらが震速報を受信！



サイネージ・PCと連動　タイガーCALLを利用し、デジタルサイネージやPCに警報を割込み表示！



【主な仕様】
品名：スーパードラゴン　　型番：SD-EX2000J　　電源：DC24V　875mA　ACアダプター使用（入力100V～240V）
本体サイズ：325mm(W)×61mm(H)×238mm(D)　　重量：2.4kg
接点出力：無電圧ループ接点出力　5ch　　定格：DC60V　250mA　AC100V 100mA
外部音声入力：RCA-モノラル　0dB/600Ω　不平衡　　外部音声出力：RCA-モノラル　0dB/600Ω　不平衡
※緊急地震速報配信業者：ストラテジー株式会社(地震動の予報業務の許可事業者　許可第198号)